

# 平成26年度 学校評価実施報告書

(別添様式)

## 3 2回目評価

<ul style="list-style-type: none"> <li>・重点評価項目について評価・改善していくための個別評価項目の設定</li> <li>・各項目にねらいを定めた取組の計画・実施</li> <li>・取組結果を検証するためのアンケート項目や各種指標の設定</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート実施結果、その他指標の結果について整理</li> </ul>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">自己評価</th> </tr> <tr> <th>評価日</th> <th>平成27年2月17日</th> </tr> <tr> <th>評価者・組織</th> <th>学校評価委員会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th>分析 (成果と課題)</th> <th>自己評価に対する改善策</th> </tr> </tbody> </table>	自己評価		評価日	平成27年2月17日	評価者・組織	学校評価委員会	分析 (成果と課題)	自己評価に対する改善策	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">学校関係者評価</th> </tr> <tr> <th>評価日</th> <th>平成27年2月24日</th> </tr> <tr> <th>評価者(いずれかに○)</th> <th>学校運営協議会 <input checked="" type="checkbox"/>学校評議員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th>学校関係者評価による意見</th> <th>学校運営協議会・学校評議員による改善に向けた支援策</th> </tr> </tbody> </table>	学校関係者評価		評価日	平成27年2月24日	評価者(いずれかに○)	学校運営協議会 <input checked="" type="checkbox"/> 学校評議員	学校関係者評価による意見	学校運営協議会・学校評議員による改善に向けた支援策
自己評価																							
評価日	平成27年2月17日																						
評価者・組織	学校評価委員会																						
分析 (成果と課題)	自己評価に対する改善策																						
学校関係者評価																							
評価日	平成27年2月24日																						
評価者(いずれかに○)	学校運営協議会 <input checked="" type="checkbox"/> 学校評議員																						
学校関係者評価による意見	学校運営協議会・学校評議員による改善に向けた支援策																						
1	確かな学力	基礎基本の確実な定着 読書の習慣化	わかりやすい授業をめざし、グループ学習等の授業改善に取り組む 朝読書の定着	確認プログラムの結果および全国学力定着調査における結果 読書が好きですか	特に数学において非常に高い成績を残している 実現度 3. 3	⇒ ・前期に続き、数学は非常に高い結果を残しており十分に満足できるものであるが、まだまだ、全教科にわたって満足のいく成績とは言えない。 また、保護者アンケートによると読書習慣や家庭学習については、実現度が低く、課題が残る	・全国学力状況調査の生徒質問紙から、数学の授業が分かりやすいと思っている生徒の割合が、全国・全市と比べて高いことから、各教科での授業改善による学力の向上を目指す。読書習慣や家庭学習については、働きかけを行う ⇒ ・現在の本校の学力については、満足している。 ・特に家庭学習については、保護者との協力が必要	⇒ ・行事や教育環境整備等、PTAのOB組織と連携して必要があれば協力していきたい。															
2	豊かな心	規範意識の徹底 楽しい学校生活	生徒会を中心とした「朝の挨拶運動」に挨拶ができる生徒への取り組み 「みんなが楽しい中京中学校」へ学校・学年・クラスでの取り組み	「おはよう」とあいさつをしていますか	実現度 4. 6	⇒ ・あいさつ運動においては、学校内だけでなく、保護者アンケートからも家庭・地域への広がりがみられる。また、クラスの雰囲気も比較的良いものになっている。 ⇒ ・益々の規範意識の向上及び豊かな心の育成に向けて、これからも取り組む必要がある。	⇒ ・日ごろから挨拶してくれる生徒が多く、また、地域において、目に余るような行動をしている生徒は見られない。 ⇒ ・大きなじめはないとと思うが、小さな諂いにもしっかりと目を向けることが大事	⇒ ・「CAN活動」等の長年にわたって行われてきた活動を大切にしてほしい。 ・学校に来るといつもしっかり挨拶ができており、気持ちが良い															
3	健やかな体	規則正しい生活の定着 子供たちの健康への意識の向上	睡眠時間を確保し、朝食の摂取を高める。 健診結果の保護者への働きかけ	「午後11時には寝ていますか ・朝食は取らせていませんか 受診率および処置率	実現度 3. 6 実現度 4. 7	⇒ ・地域指導力は一定保持された環境である。よって、一部の生徒を除いて大部分が規則正しい生活習慣は確立されている。	⇒ ・生活習慣はおおむね確率されているが、健診結果における受診については、養護教諭を中心に取り組む必要がある	⇒ ・部活動等でも、体育会系だけでなく、文科系もしっかり活動できており、また、春季大会の結果にも満足している ⇒ ・地域として、児童のころから運動や行事に等に親しめるようにしていく。															
4	独自の取組	学力不振生徒への取り組み キャリア教育の充実 保護者の学校行事への参加	学習会や土曜学習への参加 「キャリア教育」の視点から見直す ・休日参観・体育大会・文化祭等への参加状況	参加率 各学年の取り組み状況 多くの保護者の方の参加がみられる	ほぼ、学習の不振生徒は参加している ポスター・エッセイ等しっかり取り組めている 参加がみられる	⇒ ・昨年度より「キャリア教育」の充実に向けてポスター・エッセイ等しっかり取り組めている。 ⇒ ・このような取り組みや保護者の教育への意識の高さから、本校の今後の学力や規範意識の高さがあると思はれる。	⇒ ・学力の向上とともに、社会に出てからの力をしっかりとつけてほしい。そして、地域に貢献できる生徒の育成をお願いしたい。	⇒ ・「CAN活動」等の長年にわたって行われてきた活動を大切にしてほしい。 ・キャリア教育についても協力できることは協力していきたい。															

## 4 総括・次年度の課題

- ・「確かな学力」では、確認プログラムや全国学力状況調査の結果を見ても評価できるものであり、来年度引き続き奮力していきたい。
- ・「豊かな心」では挨拶がしっかりできており、楽しい学校生活を送っている生徒が多い。
- ・「キャリア教育」において、今年度、「キャリア教育優良学校文部科学大臣賞」を受賞し、来年度に向けて、益々充実したものにしたい。
- ・来年度は「学校評議員会」から「学校運営協議会」へ移行していく。